

7月度 土曜例会

2022年7月16日

Guest speaker; グエン・友香

Title; Living as overseas Japanese and returning home

自己紹介と私の World Map

香川県出身。

ベトナム生まれデンマーク人の夫 Nam さんとの間に美南海さんと美祈さんという娘さんがおられ、Spa & Wellness Producer としておられる。

日本で育ち、イギリスで学び、ジャカルタ、バリ、タイ、シンガポールで仕事をした後、日本に戻った。

ヨーロッパ諸国、USA、カナダ、南米、インド、東南アジア諸国、インドネシア、オーストラリア、中国など 23 カ国を周った。



生い立ちとイギリスへの旅立ち



香川県生まれで、おばあさんが伝統的な日本の女性であり、お茶、踊り、生花などの手ほどきを受けると共に、金融や投資についても教えてもらい企業家精神を学んだ。

女性にも教育が必要であると強く感じるが、日本の教育の現場での一方通行的なやり方に疑問を感じ、海外ではどうなのだろうかと目が外に向き、1993年イギリスのヘースティングに留学した。

交換留学生として1995年インドネシアのPadangに行った。

インドネシア

1972-1982年に亘ってインドネシアを探検し、部族社会や動植物の多様性を記録した *Ring of fire ; An Indonesian Odyssey* のビデオで概略を紹介された。

部族社会の王国時代を基本とした 300 以上の言語を持つインドネシアは、香辛料貿易時代を経て、オランダ統治下 (1796-1942) に入り、日本統治時代 (1942-45) を経て、1949 年独立を果たした。

親日的な国であり、日本の大きな貿易相手国であり、JICA が積極的な活動を行っており、五輪真弓の「心の友」は非常に親しまれており第二国歌的な位置づけにあり、テレビドラマの「おしん」に人気は非常に高かった。



私のインドネシア

Padang; イギリス留学中に交換留学して、最初に訪れたインドネシアの西スマトラ島の州都。

「森の人」という意味のオランウータンはスマトラ島北部やボルネオ島に棲息している。

Minangkabau; 「牛に勝利する」という

意味を持つ語源があり、西スマトラの高地に住む母系社会の民族集団であり、家屋は牛の角を模した屋根を持つ。

女性がすべての財産を引き継ぎ、日本の昔の通い婚のような結婚形態をとる。



Toraja; スラウェシ島中央部および南部の山岳地帯に居住する人たちで、伝統的な家屋や何か月も続く(時には1年)葬儀が行われる。



Toraja の人たちにとっては、「首狩り」も彼ら独特の死生観と繋がっており、必要なことであった。

その他

Borobudur; 世界最大の
仏教寺院でユネスコ世界
遺産に指定されている。

2012 年訪問

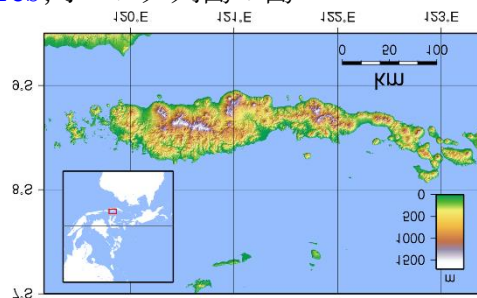


Ubud, Bali; 美しい棚田で有名な
バリにある農村。

2014 年訪問



Flores; 小スンダ列島の島



Komodo; コモドドラゴンで有名なコモド島
は Flores 島の西側に位置
する。

2018 年訪問



Lombok; インドネシア中部の小スンダ列島にあり、バリ島の東隣に位置する。



インドネシアから学んだこと

靴を履いていない子供、屋根のない家など貧しい地域の多いインドネシアであるが、小さなことにこだわらない屈託さと、すべてを前向きにとらえて、**happy** に生きる人たちの素晴らしい世界と多様性。

そして日本へ

Nam さんとの出会い、娘たちにも恵まれ、Nam さんも 10 回以上も来日して、大好きになった日本に、家族一緒に戻ってきた。

海外で長く生活して、日本を **foreigner** として、そして日本人として見ることにより新鮮にそしてより深く理解できるようになってきた。

3 年前から、お茶も再開しました。

最後に、下記のようなメッセージで締めくくられた。

“Life takes you to unexpected place, love brings you home.”

この後、貴重な体験に対して会場から数多くの質問や感想が出されました。

インドネシアの文化→多様性の大切さ

日本は **harmony** を大切にし、欧米では **opinion** を大切にする。

海外で暮らして、**community** の違いを強く実感した。

日本の **harmony** や **politeness** の良さが実感として分かった。

日本と海外では、**business** のあり方が違うように感じる。(個人と組織)

海外での生活では adaption 大切と感じる。

などなど

最後に娘さんも、質疑応答に出られ、ユニークな例会となりました

